

訓練実施結果報告書 記載例

令和5年 3月10日

(宛先) 愛西市長

報告者 (要配慮者利用施設の所有者・管理者)

住所 〒496-8555

愛西市稲葉町米野308番地

氏名 愛西 太郎

電話 0567 (55) 7130

水防法第15条の3又は津波防災地域づくりに関する法律第71条による訓練を実施しましたので報告します。

施設名称	愛西市役所
訓練実施日時	令和4年 8月 1日 15時00分 ~ 17時00分
訓練実施場所	・施設内 ・施設から〇〇避難所
想定した災害 (該当する□にチェックをする。)	<input checked="" type="checkbox"/> 洪水 <input type="checkbox"/> 高潮 <input checked="" type="checkbox"/> 津波 <input type="checkbox"/> その他の災害 ()
訓練の種類・内容 (該当する□にチェックをする。)	<input type="checkbox"/> 図上訓練 <input type="checkbox"/> 情報伝達訓練 <input type="checkbox"/> 避難経路の確認訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 立退き避難訓練 <input type="checkbox"/> 垂直避難訓練 <input checked="" type="checkbox"/> 持ち出し品の確認訓練 <input type="checkbox"/> その他 () (訓練内容を適時自由記載) 避難経路再確認のため、施設から〇〇避難所へ徒歩で避難した。 垂直避難を想定し、施設3階までの避難経路を確認した。 連絡網により参集訓練を実施し、対象者への連絡に〇〇分を要した。
訓練参加者・参加人数	従業者等 ^{※1} 10名 ^{※1} 従業者・職員・教職員等 施設利用者等 ^{※2} 20名 ^{※2} 施設利用者・患者・児童生徒等 その他訓練参加者 ^{※3} 5名 ^{※3} 保護者・施設利用者家族・地域住民・消防団等
訓練実施責任者	職 施設長 氏名 愛西 太郎
訓練によって確認された課題とその改善方法	連絡網により参集訓練を実施したが、連絡が取れない者がいたため連絡手段を再考し、連絡手段を複数とした連絡網へ改善した。

備考 毎年度訓練実施後に、この報告書を提出してください。(同一年度内に複数回訓練を実施する場合は、同一年度内最後の訓練実施後にまとめて提出していただいても構いません。)